令和4年度地域と連携した学校保健事業
（スクールヘルスリーダー派遣事業）

文部科学省の補助事業として、県内の養護教諭未配置（分校含む）4校へ退職養護教諭3名を派遣しました。専門的な視点から児童生徒の健康課題の解決や学校保健活動の支援に取り組みました。

【派遣校一覧】

No	関係市町	学　校　名
①	長崎市	南小学校
②		南陽小学校開成分校
③		土井首中学校開成分校
④	南島原市	深江小学校馬場分校

【勤務形態】

〇年間 25 日 98時間を原則として勤務を行う。※学校の実情に応じて弾力的に運用

【活動状況】

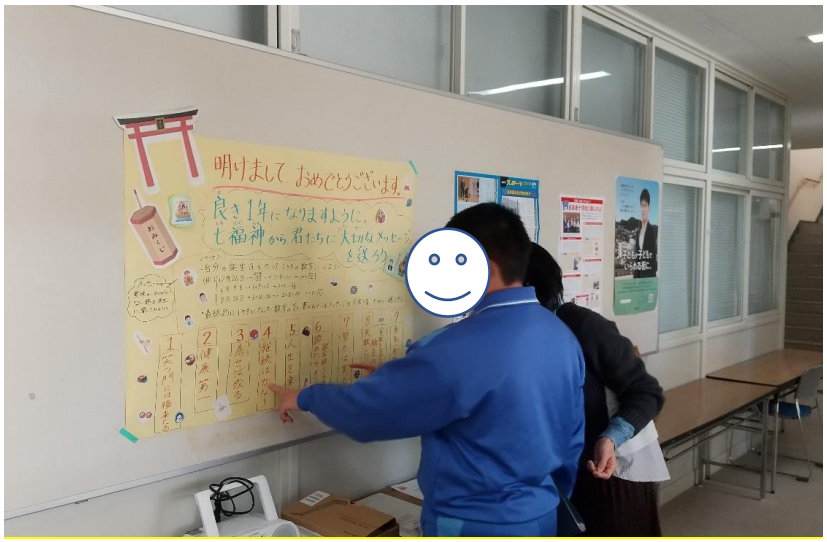
〇長崎市立南小学校

【保健指導】

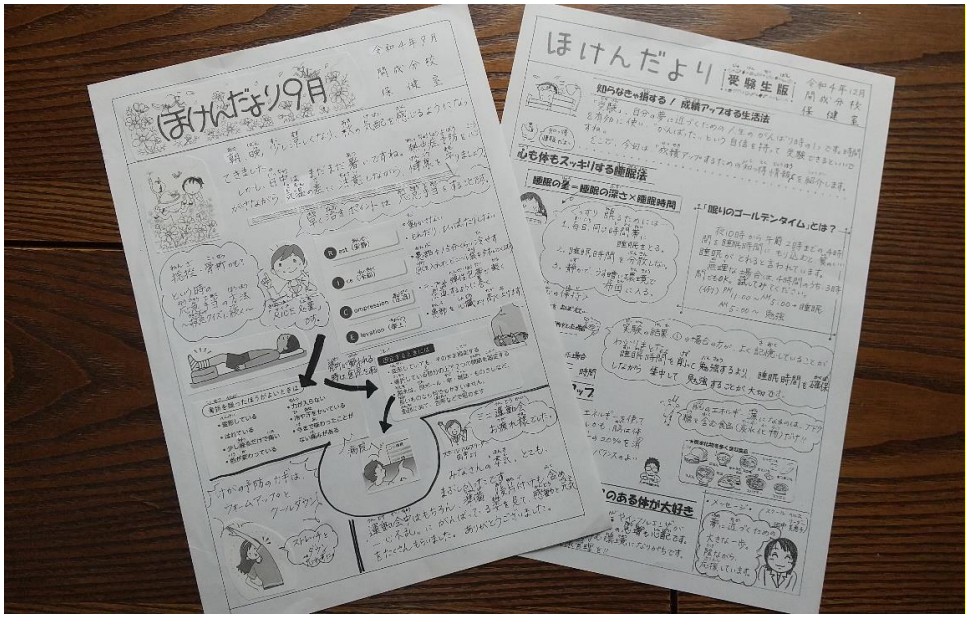
フッ化物洗口後の朝の時間を活用して、児童に熱中症予防についての保健指導を行っている。

【教職員への指導助言】
教職員に、児童が体調不良を訴えた際の対応や、けがをした場合の応急処置の方法などを助言する様子。

〇長崎市立南陽小学校開成分校/長崎市立土井首中学校開成分校



【掲示物作成】
健康課題に関する掲示物を教室前に掲示し、心と体の健康情報を発信している。



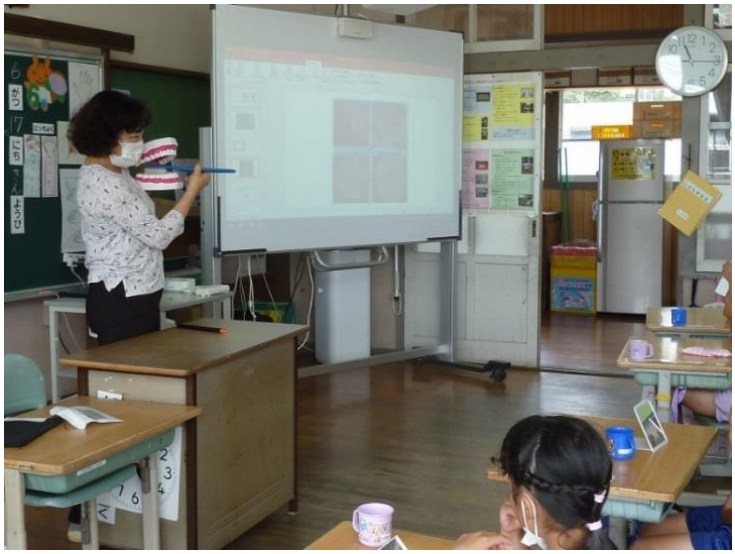
【保健だよりの作成】

けがへの対処方法や睡眠について、保健だよりを通じて情報提供をしている。

〇南島原市立深江小学校馬場分校

【保健指導】

正しい姿勢について保健指導をしている。



【保健指導】

　歯の模型を活用して、歯の磨き方について指導している。